

平成30年度 協働のまちづくりの推進に関する施策の実施状況

1 啓発活動及び人材育成の推進

◆新採用職員研修

開催日時：平成30年4月3日（火）9：30～10：30

受講者：平成30年度新採用職員12名

講師：自治振興課職員

◆協働推進員研修

開催日時：平成31年2月28日（木）14：00～17：00

受講者：各課協働推進員43名

講師：櫻井 常矢氏（高崎経済大学教授）

◆採用2年目職員への協働に関する意識調査結果

目的：協働の基本的な知識や研修を振り返ることにより、協働に関する認識をより深め、職責に活かす。

回答者：15名（回答率100%）

2 市民と市の相互理解の推進

◆ひとまもり・まちまもり懇談会

- ・高齢者の方を対象に健康寿命の延伸について、市長が講話
- ・単位老人クラブを主体に93団体で計64回開催、約1,700名が参加

◆ホームページに委員会や研修・講座の開催状況を掲載

3 体制づくりと支援策の推進

4 環境整備の推進

◆ひとまもり・まちまもり自治区形成事業

- ・事業2年目を迎え、補助金予算額が増加（財政的支援）
- ・自治区協議会の設立を推進。協議会を設立した自治区には特別加算として予算を上乗せ
- ・30年度は2自治区が協議会を設立
- ・自治振興課職員が地区担当者となり、ひとまもり・まちまもり自治区形成事業の円滑な実施を支援（人的支援）

◆地域応援隊の発足

- ・職員がボランティアとして地域からの依頼により地域活動に参加
- ・職員約160名が隊員に登録、現在は約200名が登録
- ・活動内容は地域行事の準備や後片付け、草刈清掃、神輿の担ぎ手など
- ・30年度は30件の派遣依頼があり、36回、延べ185名の隊員を派遣
- ・依頼内容は力仕事も多く、地域の住民から感謝されていると同時に職員が地域と

の関わりを持つきっかけにもなっている

5 取組の評価や見直しの推進

◆平成 29 年度協働のまちづくりの推進に関する施策の実施状況評価結果の市長報告

日 時：平成 31 年 1 月 16 日（火）11 時 30 分

場 所：市長応接室

出席者：福谷委員長他 8 名

◆市町村と N P O との協働施策調査結果

- ・平成 30 年度 件数：81 件、支出額 58,884 千円
- ・平成 29 年度 件数：76 件、支出額 57,865 千円
- ・平成 28 年度 件数：91 件、支出額 86,745 千円